



幸せ上々、みやこのじょう
日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統

第2次都城市総合計画 ガイドブック

～市民の笑顔が広がる
南九州のリーディングシティ～

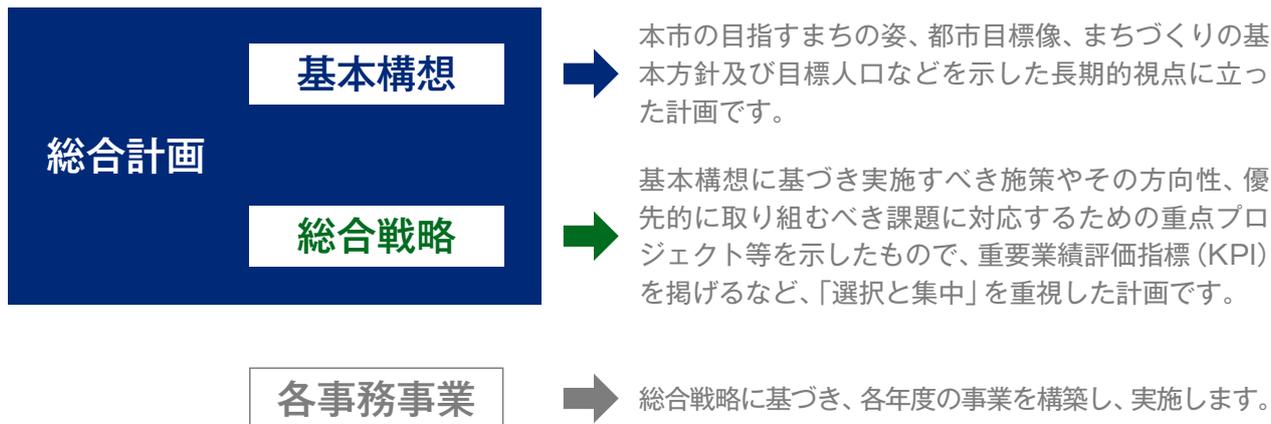


- 少子高齢・人口減少時代社会が進展し、経済のグローバル化等がより一層進んだことにより、新たな行政課題が山積しています。
- 社会情勢の変化と新たな行政課題に対応していくため、都城市の将来像を見据えた、総合的かつ計画的な行政運営の指針として第2次の都城市総合計画を策定します。

総合計画とは

総合計画とは、将来、都城市をどのような「まち」にしていくのか、そのためにどんなことをしていくのかを、総合的・体系的にまとめたものです。本市の福祉や都市計画、環境といったすべての計画の基本となるもので、いわば「まちづくりを進めていくための道しるべ」といえます。

第2次都城市総合計画の構成



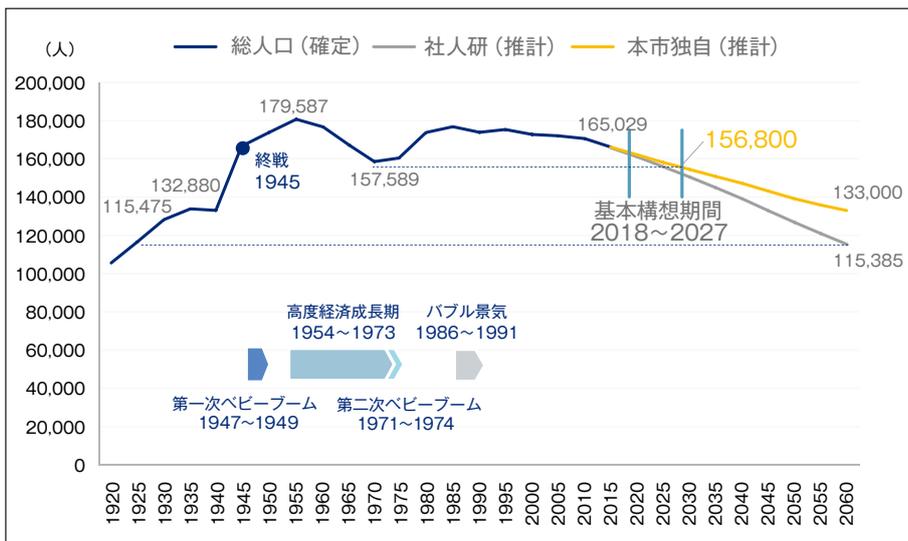
基本構想

計画期間／2018～2027年度(10年間)



目標人口

2027年の都城市の目標人口は、おおむね156,800人とします



[目標人口算出の根拠]
2027年の本市の目標人口は、2015年度に策定した都城市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び人口ビジョンをもとに算出しています。

出典：都城市まち・ひと・しごと創生総合戦略

本市の目指すまちの姿

都城市は、次に掲げるまちを目指します

■ 市民が主役のまち



■ 賑わいのあるまち



■ ゆたかな心が育つがまち



■ 緑あふれるまち



■ 地の利を活かしたまち



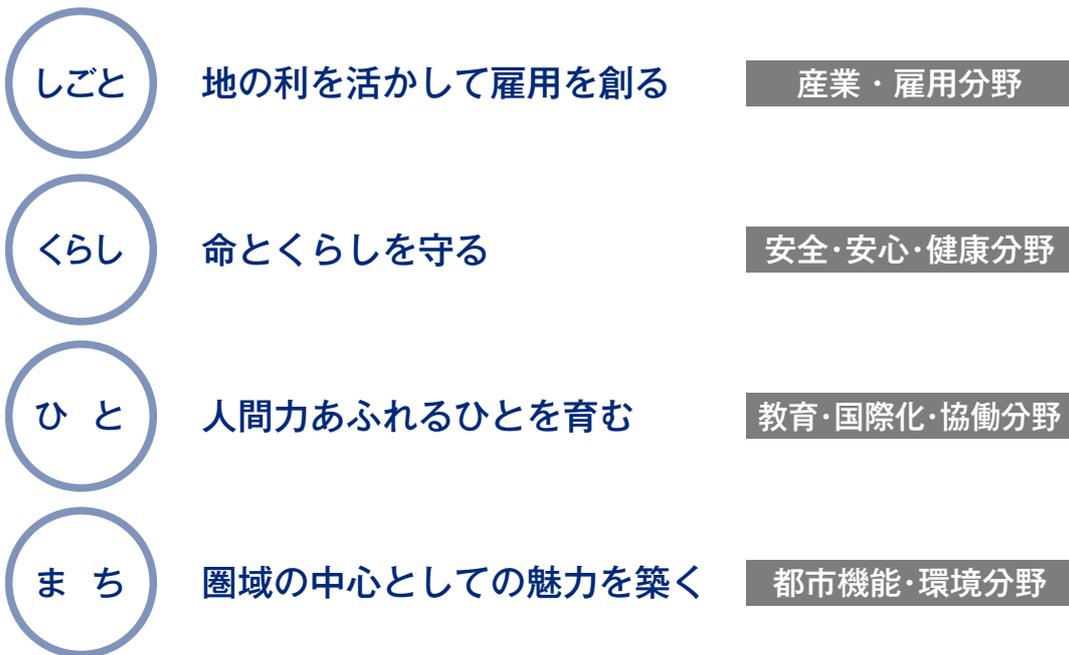
都市目標像

都城市は、次の言葉をまちづくりのスローガンに掲げます

市民の笑顔が広がる
南九州のリーディングシティ

まちづくりの基本方針

都城市は、次の方針を定め、まちづくりに取り組みます



行政経営の基本姿勢

都城市は、次の視点に立って行政を経営します

- 創造性あふれる人材の育成と政策推進力の強化
- 地域資源を最大限に活用した行政経営
- 行政サービスの高質化と効率化

総合戦略

計画期間／2018～2021年度(4年間)



■ 本ガイドブックでは、重点プロジェクトのみを掲載しています

重点プロジェクト

1 農林畜産業の振興

- 関係機関と連携して農業の担い手を育成するとともに、集落営農体制を確立します。
- 農地を集約化するとともに、農業生産基盤の整備を進め、生産性の向上を図ります。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
新規就農者数	20人/年 (2012~2016)	22人/年 (2018~2021)



2 地場産品の高付加価値化と販路拡大

- 農商工連携及び産学官連携による6次産業化を推進し、攻めの販売戦略に取り組みます。
- 地場産品の高付加価値化を図るとともに販路を開拓し、地域産業を活性化します。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
道の駅都城の販売額	141,071千円/年 (2016)	180,000千円/年 (2021)

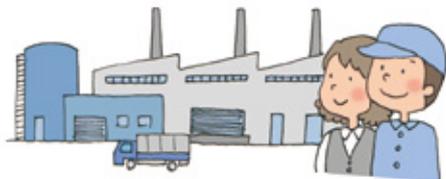


しごと 地の利を活かして雇用を創る ～産業・雇用分野

3 地の利を活かした拠点形成と企業立地

- 雇用創出を図るため、企業進出の基盤となる新たな工業団地を整備します。
- 企業立地奨励措置の要件改善や拡充を行い、全国の企業投資情報の把握に努め、企業立地による雇用創出に努めます。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
新規企業立地件数(累計)	8件/年 (2006~2016)	40件 (2018~2021)



4 企業等とのパートナーシップ強化

- 都城公共職業安定所をはじめ、企業や高等学校等とのパートナーシップを強化し、雇用・労働施策を展開します。
- 企業等とのパートナーシップを強化し、雇用拡大によるUIJターン人材の確保を図ります。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
都城公共職業安定所管内の新卒高校生の所管内就職率	46.8% (2016)	50% (2021)



重点プロジェクト

5 災害対策の強化

- 自然災害から市民の生命、身体、財産を守るため、総合的な防災体制を構築します。
- 大規模な災害の発生に備えて、相互協力及び後方支援体制を構築します。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
自主防災組織結成率 (自治公民館単位)	88.4% (2016)	93.0% (2021)



6 地域医療体制の維持

- 市民が安心して医療が受けられるよう、地域医療体制を維持します。
- 都城夜間急病センターに従事する医師を確保できるように大学医局や関係機関へ働きかけます。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
都城夜間急病センターの 診療科目・時間の維持	3科・12時間 (2016))	3科・12時間 (2016)



くらし 命とくらしを守る ～安全・安心・健康分野

7 結婚・出産・子育て支援の充実

- 出会いの場の提供や、結婚に関する相談・支援体制の強化を図ります。
- 乳幼児期の教育・保育サービス、子育て支援の充実により、安心と喜びの中でゆとりをもって子どもを産み、育てられる社会を目指します。
- すべての子どもが生まれ育った環境に左右されず、その将来に夢や希望を持って成長していける社会の実現を目指します。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
ファミリーサポートセンター活動件数	3,071件/年 (2016)	4,000件/年 (2021)



8 健康寿命の延伸

- 高齢者が健康で自分らしい生活を続けるため、生きがいづくりや社会参加を支援します。
- 健康診査及び各種検診の受診率向上を図り、生活習慣病の予防と改善を推進します。
- 健康寿命の延伸及び生活の質の向上を目指すため、行政と市民が一体となった健康づくりを推進します。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
特定健康診査受診率	44.9% (2016)	60.0% (2021)



重点プロジェクト

9 すぐれた知性と愛郷心の醸成

- 次世代を担う子どものすぐれた知性を育み、社会を生き抜く力を育成します。
- ふるさを誇りに思い、世界に羽ばたく子どもを育む教育を推進します。
- 計画的な学校施設の整備及びICT導入による教育環境の整備・充実を図ります。
- 市民総ぐるみによる教育を推進します。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
1人当たりの年間図書館貸出冊数(小学校・中学校)	75冊・10.6冊 (2016)	78冊・15冊 (2021)



10 グローバル化への対応と国際交流の推進

- 語学教育や国際交流を積極的に進め、世界に羽ばたくグローバルな人や新たな価値を創造する人を育む教育を推進します。
- 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした地域活性化に取り組みます。
- 友好交流都市を中心とする諸外国との交流等を通して、国際社会に適応できる人材の育成や、市民の国際社会の一員としての理解の深化に努めます。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
外国語指導助手(ALT)配置人員数	14人 (2016)	18人 (2020)



ひと 人間力あふれるひとを育む ～教育・国際化・協働分野

11 スポーツ施設整備と競技力の向上

- 国民体育大会宮崎大会の開催に向けて、宮崎県と連携した県立陸上競技場の整備を推進します。
- 体育施設を計画的に整備し、市民等の利便性向上と機能充実を図ります。
- 都城市体育協会、各競技団体、大学等と連携し、指導者やトップアスリートの育成等、競技スポーツの強化を図ります。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
拠点体育施設の利用者数	526,467人/年 (2016)	532,000人/年 (2021)



12 協働によるまちづくりの推進

- 市民参加・参画、協働についての啓発を進めるとともに、市民公益活動団体の育成や活動団体間の連携を支援します。
- 行政における協働の体制づくり等を進めます。
- 地域住民が主役となるまちづくりのために地域への分権を進めます。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
市とNPO等との協働事業数	179事業/年 (2016)	230事業/年 (2021)



重点プロジェクト

13 中心市街地の活性化

- 市民の来街動機を刺激するさまざまな取組を展開し、来街者の増加を図ります。
- 魅力的な店舗等の誘導による商業機能の再生、リノベーションまちづくりによる遊休不動産等の有効活用を促進し、来街者が回遊したくなる中心市街地へと再生を進めます。

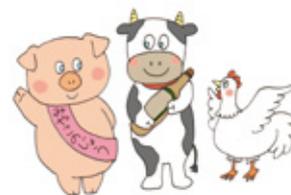
重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
中心市街地の歩行者通行量 (45番街・休日)	155人/日 (2016)	550人/日 (2021)



14 都城の魅力の発信と観光誘客の促進

- 都城の強みである「肉と焼酎」にフォーカスし、ふるさと納税制度の活用をはじめ、PRロゴやキャッチコピー、ぼんちくんでイメージの定着を図りながら、都城の認知度を高めていきます。
- 各地域の観光資源の有効活用を図るとともに、観光イベントの創出やスポーツ・文化合宿の誘致等を重点的に進めます。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
都城市ふるさと納税特設サイトの会員数(累計)	14,172人 (2016)	30,000人 (2021)



まち 圏域の中心としての魅力を築く ～都市機能・環境分野

15 循環型社会の構築

- 不法投棄の防止やごみの適正な処理に努めます。
- 4R運動やごみの再資源化を進め、ごみの減量化を図ります。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
ごみの排出量	78,272 t/年 (2016)	76,957 t/年 (2021)



16 広域連携の推進

- 広域連携を推進し、圏域全体として住民生活に必要な行政サービスの提供に努めるとともに、圏域の地域資源を活用して、産業や文化の振興を図ります。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
消防団広域連携訓練の実施	1回/年 (2016)	1回/年 (2021)



重点プロジェクト

行政経営の基本姿勢 ～行政経営分野

17 創造的改革の推進

- 部門間の政策連携の強化を図るとともに、企業等と連携して、政策推進力の強化に取り組みます。
- 地域経済の好循環と交流人口の増大を図るために、情報発信力の強化を推進するとともに、迅速・丁寧な行政サービスの提供に取り組み、市民満足度の向上を実現します。

重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値
包括連携協定を締結した団体数(累計)	10団体 (2014～2017)	10団体 (2018～2021)



評価検証

重要業績評価指標 (KPI) は、毎年度、評価検証します





幸せ上々、みやこのじょう

日本一の内と外、とっておきの自然と伝統

第2次都城市総合計画 ガイドブック

発行年月 2018 (平成30) 年3月

発行編集 都城市

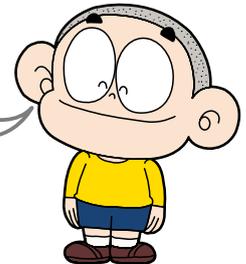
〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号

TEL 0986-23-7161 FAX 0986-23-2675

<http://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp>

第2次都城市総合計画(基本構想、総合戦略)は、
都城市のホームページに掲載しています。
詳細は、都城市ホームページをご覧ください。

第2次都城市総合計画 検索



みやこのじょう PR大使 ほんちくん